

宮津市定例記者会見

令和5年12月20日(水) 午後2時～
宮津市役所応接室

【内 容】

1. 令和5年第6回(12月)定例会(単行議案3件 予算議案1件)
(令和5年12月定例市議会 単行議案の概要、令和5年度補正予算(案))
※ 12/22(金)12月定例市議会最終日に追加提案
2. 市議会全員協議会
3. 宮津市文化財保存活用地域計画の認定
4. 宮津天橋高・前尾記念クロスワークセンター・宮津市連携企画
「#ずっと忘れたくないもの Instagram フォトコンテスト・ワークショップ」の実施について
5. 股のぞき☆一龍万倍 開運キャンペーンの実施について
(1/1(月・祝)～3/24(日) ※一部先行実施)
6. 令和6年宮津市消防出初式の開催について
(1/7(日)午前9時～、みやづ歴史の館文化ホール及び島崎公園周辺)
7. 令和6年宮津市二十歳のつどいの開催について
(1/7(日)午後2時～午後3時30分、会場：宮津市民体育館)
8. 今後の行事予定について
＜イベント関連情報＞
 - (1) 天橋立パーク&クルーズ (1/1(月・祝)～2日(火))
 - (2) 文殊堂 十日系びす (1/10(水) 祈禱 午前7時～、智恩寺)
＜その他情報＞
 - (1) 令和5年仕事納め市長挨拶 (12/28(木) 午後4時～、市役所別館 第5会議室)
 - (2) 令和6年仕事始め市長挨拶 (1/4(木) 午前9時～、市役所別館 第5会議室)
 - (3) 令和6年新年賀詞交歓会 (1/4(木) 午前11時～、みやづ歴史の館文化ホール)

次回予定 1月26日(金) 午後2時～ 宮津市役所応接室

宮津市議会

全 員 協 議 会

令和5年12月22日

【説明事項】

- 1 第2期宮津市まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂について
- 2 島崎・浜町ウォーターフロントエリア民間資金等活用事業可能性調査の中間報告について
- 3 宮津市資源循環の促進等に関する基本的な指針（第1次）の中間報告について
- 4 日置診療所の廃止について
- 5 第2期宮津市地域福祉計画の中間案について
- 6 宮津市障害者計画・第7期障害福祉計画・第3期障害児福祉計画の中間案について
- 7 第10次宮津市高齢者保健福祉計画・第9期宮津市介護保険事業計画の中間案について
- 8 宮津市都市公園施設長寿命化計画の策定について
- 9 宮津市・与謝野町災害等緊急時における水の相互融通（水道緊急連絡管の整備）に関する協定について
- 10 学校給食費について

令和5年12月20日

新規

「宮津市文化財保存活用地域計画」が認定されました

～宮津市の文化財保存・活用に関する総合計画が完成～

宮津市では、本市の豊かな歴史文化や文化財を「地域社会総がかり」で保存・活用し、その充実を図っていくために、文化財保護行政のマスタープラン及びアクションプランとして「宮津市文化財保存活用地域計画」の策定作業を進めていました。このたび、12月15日開催の国の文化審議会において文化庁長官による認定を受けましたので、お知らせいたします。

認定日

・令和5年12月15日（金）

計画期間

・令和6年度～令和15年度（10年間）

内容

・文化財保存活用地域計画は、平成30年（2018）に文化財保護法の改正により誕生した制度で、文化財の保存と活用に関する総合的な法定計画です。この計画を実施することにより、行政と市民団体、学校、大学などが地域総がかりで文化財を守り、活かし、伝える体制が構築され、文化財の確実な継承が図られることが期待されます。

・本計画では、「都人もあこがれた 天橋立と都市・海・山の歴史世界」というコンセプトのもと、5つの歴史文化の特徴を明示し、8つの関連文化財群を設定しました（第3章）。また、令和6年度から10年間の保存活用に関する方針と措置を定めており（第7章）、今後は市民団体、学校、大学などと連携しながら、市内の文化財の保存・活用を進めていきます。

*計画の詳細につきましては、別添資料及び計画本文をご参照ください。

その他

・今回認定により認定件数は全国で139件、宮津市は京都府下で8例目となります。

・地域計画全文につきましては、宮津市ホームページにて公開しています。

■宮津市役所HP「宮津市文化財保存活用地域計画の認定について」

<https://www.city.miyazu.kyoto.jp/soshiki/17/20574.html>



11 宮津市文化財保存活用地域計画【京都府】

【計画期間】 令和6～15年度（10年間）

【面積】 169.32km²

【人口】 約1.7万人

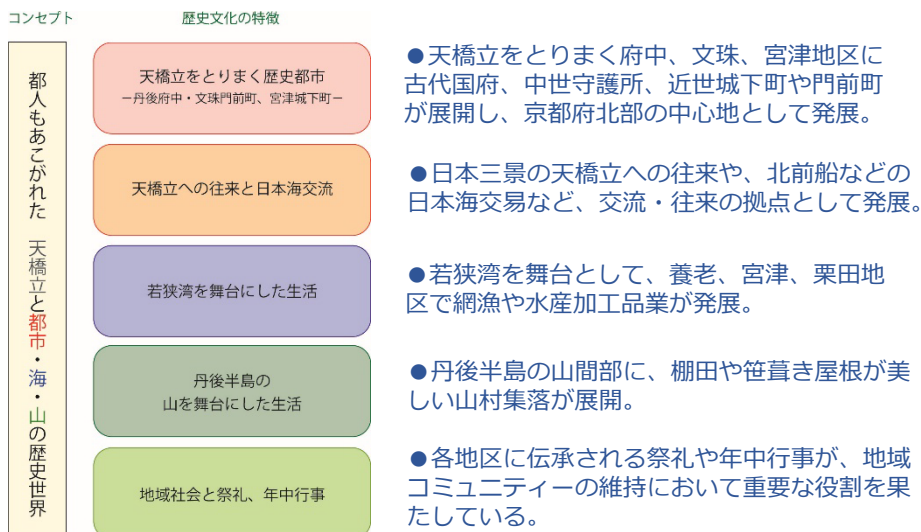


◆ 指定等文化財件数一覧 ◆

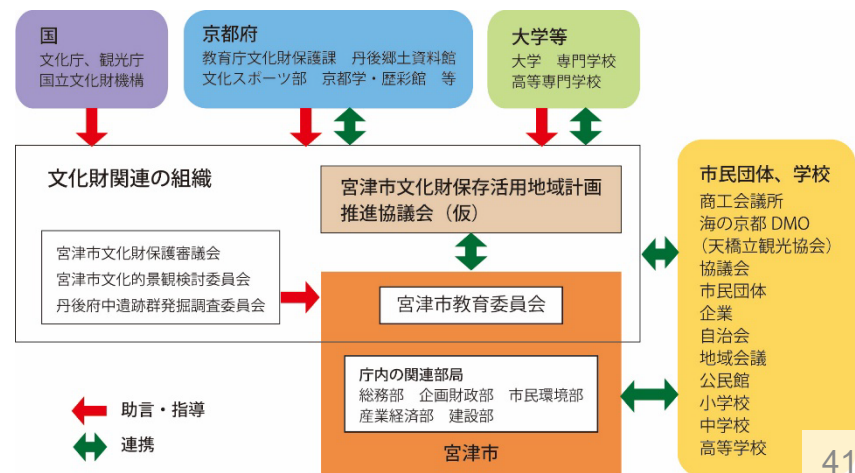
		国		府			市	合計	
		指定・選定等	登録	指定・選定	登録・暫定	決定	指定		
有形文化財	建造物	2	4	7	10	—	6	29	
	美術工芸品	絵画	1	0	4	9	—	8	22
		彫刻	6	0	5	7	—	14	32
		工芸品	5	0	2	1	—	3	11
		書籍・典籍	1	0	2	2	—	2	7
		古文書	3	0	6	3	—	2	14
		考古資料	1	0	3	6	—	2	12
		歴史資料	0	0	1	0	—	2	3
民俗文化財	有形の民俗文化財	1	0	0	5	—	10	16	
	無形の民俗文化財	0	0	2	2	—	5	9	
	記録等の措置	2	—	—	—	—	—	2	
記念物	遺跡（史跡）	2	0	0	2	—	0	4	
	名勝地（名勝）	1	0	3	0	—	1	5	
	動植物・植物・地質鉱物（天然記念物） 天然記念物	0	0	1	1	—	8	10	
文化的景観	1	—	1	—	—	—	2		
文化財環境保全地区	—	—	—	—	1	—	1		
合計		26	4	37	48	1	63	180	

指定等文化財は、180件
未指定文化財は、584件把握

◆ 歴史文化の特徴 ◆



◆ 推進体制 ◆



基本方針1
〔調査〕
地域の宝を、調べ、高める

- これまで行ってきた調査を継続的に実施し、新しい価値を掘り起こすことで、宮津市の歴史文化を高めていく必要がある。
- 天橋立周辺の地区以外についても、京都府や大学、地区公民館、地域会議、市民団体などと連携して調査を充実する必要がある。等

基本方針2
〔保存・継承〕
地域の宝を、守り、つなぐ

- 地域バランスに配慮した国、府、市の文化財の指定、登録、選定等をさらに推進する必要がある。
- 指定、登録、選定等文化財の適切な維持管理を行う必要がある。
- 文化財の防災・防犯対策を充実する必要がある。
- 資料の一体的な保管について検討をする必要がある。等

基本方針3
〔価値の共有・人材育成〕
地域の宝を、知り、楽しむ

- これまで取り組みが充実していた天橋立周辺の地区について、普及啓発事業を継続的に実施する必要がある。
- 市民が文化財を身近に触れ、楽しみ、文化財の保存・活用の担い手となっていくように、市民参加型事業を創設する必要がある。
- これまで取り組みが少なかった地域や子供を対象とする事業について、学校教育、社会教育と連携して取り組みを充実する必要がある。等

基本方針4
〔整備・公開・発信〕
地域の宝を、磨き、発信する

- 宮津地区について、都市計画、景観計画と連携した町並み保全の制度を構築し、重層的に運用する必要がある。
- 関連文化財群や文化的景観、日本遺産などのストーリーに基づいて、地域ブランドを磨く必要がある。
- Webによる情報発信を強化するとともに、写真、動画などのデジタルデータ化、動画コンテンツの充実を進める必要がある。等

I-1 既存の調査事業の継続

I-2 大学、市民連携による調査対象の拡大

II-1 文化財の指定・登録・選定等の推進

II-2 指定等文化財の適切な維持管理の実施

II-3 防災・防犯対策の充実

II-4 関連施設の維持管理の実施

III-1 既存の普及啓発事業の継続的な実施

III-2 社会教育、学校教育による普及啓発の充実

III-3 市民参加型プログラムの創設

III-4 市民主催事業への協力

IV-1 重要文化的景観と景観まちづくりの推進

IV-2 旧三上住宅、宮津市歴史資料館の活用

IV-3 歴史文化にもとづく地域ブランディングの推進

IV-4 Web発信の強化とデジタルコンテンツの充実

1 市内重要遺跡の発掘調査

丹後府中遺跡群などの継続的な範囲内容確認調査を実施し、古代国府、中世守護所や雪舟「天橋立図」の解明を目指す。(行政・大学等/R6~15)

6 大学、市民団体などと協力した調査事業の推進

京都府立大学地域貢献型特別研究(ACTR)をはじめ、大学、地元の研究グループ、市民団体等と連携協力して調査事業を推進。(行政・市民団体・大学等・学校/R6~15)

7 文化財の指定・登録・選定

指定・登録・選定等文化財の価値を明らかにするため、調査を推進する。(行政・大学等/R6~15)

11 指定等文化財、未指定文化財の修理、整備、災害復興

国、府、市指定等文化財や未指定文化財の修理、整備、災害復興等に係る調整を行う。(行政・市民団体・大学等/R6~15)

17 防災・防犯の周知と防災訓練の実施

所有者等に防災・防犯の周知を図るとともに、防災訓練を実施する。(行政・市民団体/R6~15)

28 ふるさとみやづ学(大人版)の推進

各地域の市民が、地域の歴史文化をみつめ直す歴史講座を創設する。主に公民館など社会教育事業として実施する。(行政・市民団体等・大学等/R6~15)

31 子供学芸員の創設

子供自らが地域の歴史文化に触れ、調べ、伝えることができる社会教育プログラムを創設する。(市民団体・学校・大学等/R6~15)

35 文化的景観保護推進事業の推進

宮津地区における文化的景観の価値を明らかにするとともに保存活用計画を検討する。(行政・市民団体等・大学等/R6~7)

53 宮津城下町のデジタルマップの作成とWeb発信

古地図と現在の地図を見比べながらまちなかを散策できるデジタルマップの作成と運用を行う。(行政・市民団体・大学等/R6~15)

関連文化財群

和泉式部が和歌に詠んだ
丹後国府と天橋立

雪舟や足利義満を魅了した
中世の宗教世界

細川親子が基礎を築いた
城下町と近代宮津

霊場・名所・観光
一天橋立の往来

【重文景】

日本海交易と北前船

【日本遺産】

暮らしの中での天橋立
一その形成と保全の歩み

海の京都
一日本海を舞台にした生活文化

棚田と藤織りの里

【府文景】

古代国府

1 古代

天橋立を望む府中地区には古代国府が置かれ、和泉式部らが和歌に詠む、貴族の憧れの地だった。

丹後府中

2 中世

中世の丹後府中の姿は、雪舟「天橋立図」に見事に描かれており、足利義満らを魅了した。

宮津城下町

3 近世
近代

城下町が築かれた宮津地区は、近世・近代をつうじて丹後の中心都市として発展した。

霊場・名所
観光

4 参詣
観光

天橋立への参詣や観光の歴史が、社寺や旧跡、旅館などに刻まれ、「往來の文化的景観」として日本の旅文化の展開を物語る。

日本海交易
北前船

5 海の
交流

宮津地区や、由良川水運の拠点・由良地区を舞台とするダイナミックな日本海交易の遺産。

天橋立

6 自然

日本を代表する景勝地・天橋立の景観は人々の努力によって守られている。

海の京都

7 漁村
生活

津々浦々の漁村に根付く、伝統的な生活と信仰。

棚田の里

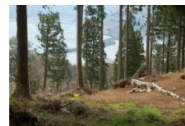
8 里山
生活

美しい里山に展開する、エコロジカルな生活文化。

主な構成要素



丹後国分寺跡



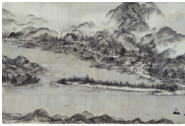
成相寺旧境内



籠神社



磯清水



雪舟「天橋立図」



智恩寺



大谷寺



妙立寺



成相寺



四軒茶屋



傘松ケーブル



清輝楼



和貴宮神社の玉垣



三上家文書



金毘羅神社船絵馬



宮津おどり



天橋立



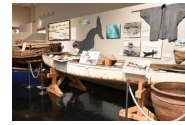
天橋立神社



橋梁小天橋



溝尻舟屋



丹後の漁撈習俗



練製品



漁師町のオシマ参り



住吉神社祭礼



大フケ湿原



天長寺



丹後の藤布紡織習俗



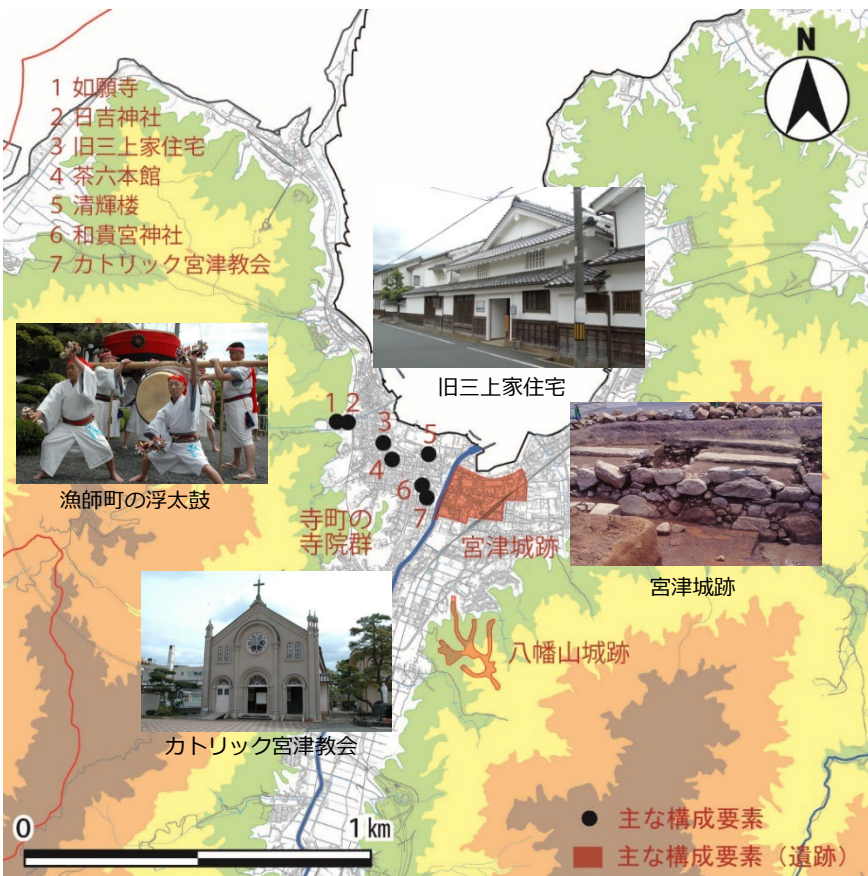
日々谷ゴボウ

■ 概要 ■

天正8年（1580）、細川藤孝・忠興は、織田信長の命を受けて丹後に進攻し、宮津城や城下町を築いた。江戸時代に京極家が藩主となると、宮津城や城下町が再興された。地上に残る宮津城の遺構はわずかであるが、発掘調査によって縄張りが復元されている。また、城下町の西南部には現在も寺町が残されるところも、城下有数の商家であった旧三上家住宅が江戸時代の繁栄を物語る。また、近代の宮津地区は公共施設や金融機関が集中し、京都府北部の中心都市として発展した。特に、城下町が展開した大手川左岸は都市構造に大きな変化がみられず、現在も近世城下町の地名や町割り、両側町の屋敷割りが残されている。近・現代の各時代を代表する商家建築、教会建築、近代建築などが点在し、大正時代から昭和初期の伝統的な町家も多くみられる。

日吉神社では江戸時代の藩祭・宮津祭が継承されるとともに、盆踊り「宮津おどり」や灯籠流し、地藏盆など伝統的な年中行事や民俗芸能が受け継がれ、地域社会の結びつきを支えている。

■ 主要な構成文化財 ■



■ 課題 ■

- これまでの調査を継続的に進める必要がある。
- 指定・登録・選定等文化財の適切な維持管理を行うとともに防災・防犯対策を進める必要がある。
- 子供を対象とした普及啓発を充実する必要がある。
- 重要文化的景観保護推進事業や景観まちづくりを進めるとともに、Webによる情報発信を推進する必要がある。

■ 方針 ■

- 調査を継続的に実施し、新しい価値を掘り起こすことで歴史文化を高める。
- 指定・登録・選定等文化財の適切な維持管理を行い防災・防犯対策を進める。
- ふるさとみやづ学（子供版）を推進し、子供達が地域の歴史文化を学ぶ機会を創設する。
- 重要文化的景観保護推進事業や景観まちづくりを進め、地域の魅力を高めるとともに、Webによる情報発信を強化する。

■ 主要な措置 ■

6 大学、市民団体などと協力した調査事業の推進

京都府立大学地域貢献型特別研究（ACTR）をはじめ、大学、地元の研究グループ、市民団体等と連携協力して調査事業を推進。

（行政・市民団体・大学等・学校/R6~15）

29 ふるさとみやづ学（子供版）の推進

小中一貫教育を通じて、宮津や地域の歴史文化を学ぶ機会を創設する。学校教育事業として実施する。

（行政・学校・大学等/R6~15）

53 宮津城下町のデジタルマップの作成とWeb発信

古地図と現在の地図を見比べながらまちなかを散策できるデジタルマップの作成と運用を行う。

（行政・市民団体・大学等/R6~15）

令和5年12月20日

新規

#ずっと忘れたくないもの Instagram フォトコンテスト・ワークショップの開催

～ 宮津天橋高校・前尾記念クロスワークセンターMIAYZU との連携企画 フォトコンテストとワークショップを初開催 ～

本市では、市内の3高校と連携し、「ふるさとみやづ学～高校生立志編～」に取り組んでいます。今回、令和5年度 of 取組において、宮津天橋高校生が写真を使ったワークショップの企画を立案され、フォトコンテストとワークショップを通して、宮津の魅力を見つけていただく企画に取り組めます。

【Instagram フォトコンテスト】

実施目的

・写真は楽しかった思い出や感情を後から見返すこと、周りに伝えることができる媒体であることから、フォトコンテストを通じて宮津の魅力を見つけてもらい、宮津市民が地元で愛着や誇りを持ってもらうとともに、天橋立だけではない宮津の魅力を見つけて発信する。

募集時期

令和5年12月22日（金）から令和6年2月10日（土）

応募方法

- ・市公式 Instagram をフォローし、宮津市内で撮影した思い出の写真、忘れたくない味などの写真にタイトルと作品説明（50字程度）
- ・#ずっと忘れたくないもの #宮津 のハッシュタグを付けて投稿

賞

- ・ベストフォトグラファー賞 3点
1万円相当のQUOカードまたは宮津市宿泊食事補助券
- ・ノスタルジックフォト賞 7点
QUOカード1,000円分

応募作品の展示

- ・前尾記念クロスワークセンターMIAYZU で3月19日（火）から3月28日（木）まで

お問い合わせ先

企画財政部/企画課/移住定住魅力発信係 TEL : 0772-45-1609

【宮津今昔まちあるきツアー（ワークショップ）】

実施目的

昔の地図を使いながら今の姿と比較し、宮津の歴史から魅力を発見する

対 象

市内の小学5・6年生

内 容

今と昔の宮津を比較し、まちあるきをしながら、風景を撮影。道中クイズも取り入れて、小学生にもわかりやすく、宮津のまちなみから分かる歴史について学んでもらう。まちあるきの後、発見したことや、写真を使ってグループワークを行う。

開催時期

3月下旬（予定）※改めてプレスリリース予定

【担当者コメント】

高校生自らが写真部に所属することから写真をテーマとした探究活動しようとスタート。写真は、ずっと残り続け、感情や思い出を後世に伝えることができることから、現在の宮津と昔の宮津を比較し、魅力を伝えられるのではと考え、ワークショップの企画を発案しました。本市では令和4年度から、フォトコンテストを天橋高校生と協働で行っていたため、今年度開催について打診したところ、今回のチームと目的が一致し、初となるフォトコンテストとワークショップを掛け合わせ、前尾記念クロスワークセンターMIYAZU と共に協働実施することとなりました。

私がずっと忘れたくない宮津 フォトコンテスト

2023年12月22日（金）～2024年2月10日（土）

その地域に定住するというウミネコ。
色々な経験をしてきた「目」がこちらを覗き込んでいます。

～あの人に伝えたい、宮津の魅力～



私たちが
企画しました！



コンテスト内容

コンテストの流れ

- 宮津市で家族、友達との思い出のワンシーン、エモい風景を撮影
- 宮津市公式Instagramをフォロー後、写真にタイトルと説明、#ずっと忘れたくないもの #宮津をつけて投稿（1投稿1枚ずつ、1人2投稿まで応募可能）
- 応募作品から10点を表彰
- 応募作品は前尾記念クロスワークセンターMIYAZUにて展示
- 景品には宮津市旅行券やQUOカードを用意しています！

募集要項

対象：どなたでも（居住地問わず）

お問合せ

主催／京都府立宮津天橋高等学校、前尾記念クロスワークセンター
宮津市

TEL：0772-22-2121（宮津市役所）

Instagramアカウント：@miyazu_kyoto



フォトコンテスト実施要項

- ★テーマ ～私がずっと忘れたくない宮津～
- ★対象 どなたでも（居住地は問いません）
- ★募集期間 2023年12月22日（金）～2024年2月10日（土）
- ★賞
 - ベストフォトグラファー賞（計3点）
 - 宮津市外の方→宮津市旅行券1万円分
 - 宮津市民の方→QUOカード1万円分
 - ノスタルジックフォト賞（計7点）
 - QUOカード1000円分
- ★結果発表 2024年2月22日（木）

※3月19日（火）から3月28日（木）まで入賞作品等を前尾記念クロスワークセンターにて展示します。

★応募方法

- ①宮津市公式Instagram（@miyazu_kyoto）をフォロー
- ②宮津市内で撮影した家族や友達との思い出のワンシーン、忘れたくない味、エモい風景、ずっと忘れたくない思い出の品などの写真に、タイトルとその写真の説明（50文字程度）をつけて（#ずっと忘れたくないもの）、（#宮津）をつけて1投稿1枚ずつ投稿

※1人2投稿まで応募可能

応募期間内に撮影した写真でも過去に撮影した写真でも応募可能

★備考

写真は宮津市内で撮影したものに限り（過去の写真でも可）。

応募作品は、第三者の著作権、肖像権、プライバシーを侵害しないものに限り
ます。

※宮津市公式InstagramからのDMでの送信をもって入賞者への連絡
とさせていただきます。

応募作品は、宮津市において二次利用（市ホームページ、広報誌掲載
等）をする場合があります。

- ★主催：京都府立宮津天橋高校高等学校、
前尾記念クロスワークセンターMIYAZU、宮津市

- ★TEL：0772-22-2121（宮津市役所）



令和 5 年 12 月 13 日

新規

～ 辰年といえば天橋立！～
「**股のぞき☆一龍万倍 開運キャンペーン**」を実施します！

～ 辰年といえば天橋立！天橋立といえば股のぞき☆一龍万倍体験！～

宮津市観光戦略推進チームとじゃらんリサーチセンター、域内の事業者、三寺社で協働開発をした、「龍伝説」と「股のぞき」を掛け合わせた最強の開運体験「股のぞき☆一龍万倍」。

販売開始 2 年目となる令和 6 年は、干支が「辰」であることから、「辰年といえば天橋立！股のぞき☆一龍万倍 開運キャンペーン」を実施します。

龍の姿そのものに例えられる神秘的な天橋立は、股の間からさかさまな景色をのぞくと、まるで龍が空を舞っているかのように見えることから、縁起の良い景色として知られています。今回のキャンペーンでは、天橋立の開運エリアとしての認知度向上、旅行者の域内消費の促進を目指し、天橋立に訪れた開運祈願者を地域一体でおもてなしします。

期 間

令和 6 年 1 月 1 日（月祝）～ 3 月 24 日（日） ※一部先行実施

事業実施主体

宮津市観光戦略推進チーム
（構成メンバー）宮津市、天橋立観光協会、宮津天橋立観光旅館協同組合、宮津料理飲料業組合等

キャンペーン内容

（1）「龍の叶い玉」の販売開始

〔概要〕 股のぞき☆一龍万倍体験は、「龍の願い玉」を寺社に奉納するまでが一連の流れとなっていることから、今回、持ち帰ることのできる「龍の叶い玉」を販売します。「龍の願い玉」より小さいサイズになっていることから、ストラップやお土産にしていだける商品になっています。

〔実施期間〕 令和 5 年 12 月 18 日（月）～ 3 月 24 日（日）※先行実施

〔購入方法〕 天橋立ビューランドまたは天橋立傘松公園 で「龍の願い玉」と「龍の叶い玉引換券」をセットで購入。「龍の願い玉」奉納場所（智恩寺、成相寺、元伊勢籠神社）で、引換券と「龍の叶い玉」を引き換え。

〔販売金額〕 税込 1,500 円（「龍の願い玉」とのセット購入）

お問い合わせ先

宮津市観光戦略推進チーム事務局
（宮津市産業経済部商工観光課観光係） TEL：0772-45-1625

(2) 開運！宮津天橋立おもてなし割の実施

〔概要〕 股のぞき☆一龍万倍体験者に配られる「体験の手引き」持参で、域内の飲食店・お土産物店で5%の割引を受けることができる「開運！宮津天橋立おもてなし割」を実施します。天橋立に訪れた開運祈願者を地域一体でおもてなしします。

〔対象店舗〕 市内 15 店舗 (12/13 時点)
※対象店舗の詳細は別添リーフレットをご参照ください。

(3) 天橋立開運ばんばらこ丼の提供開始

〔概要〕 新たなグルメとして、地元の幸満載のご当地丼が勢ぞろいした「天橋立開運ばんばらこ丼」を販売します。食材は、「丹後産のコシヒカリ」「丹後産の魚介類」「縁起の良い食材」を使用しており、各店舗こだわりの味を楽しんでいただけます。

丼の他にも、「一龍万倍！天橋立開運焼き」や「龍の開運クッキー」の販売も予定しています。

〔対象店舗〕 市内 12 店舗 (12/13 時点)
※対象店舗の詳細は別添リーフレットをご参照ください。

(4) 寺社による特別開運体験の販売

〔概要〕 股のぞき☆一龍万倍体験に加えて、「龍の願い玉」の奉納場所である「智恩寺」「成相寺」にて、それぞれのお寺でしか体験することができない、特別な開運体験を販売します。

〔体験内容〕 【智恩寺】

内 容：文殊堂特別奉納付き僧侶と行く境内ツアー

日 程：令和6年1月25日（智恵増長）

令和6年2月10日（商売繁昌）

金 額：税込6,000円

販売先：天橋立観光協会ホームページ

<https://www.amanohashidate.jp/taiken/tokubetsuhono/>

【成相寺】

内 容：御本尊とつながる特別美人祈願+心を浄化する阿字観体験

日 程：令和6年3月24日（日）（美人祈願、必勝祈願）

金 額：税込6,000円

販売先：天橋立観光協会ホームページ

https://www.amanohashidate.jp/taiken/bijin_ajikan/

※体験内容の詳細は別添リーフレットをご参照ください。

※天橋立観光協会ホームページにて、12月下旬から予約販売開始予定

お問い合わせ先

宮津市観光戦略推進チーム事務局

(宮津市産業経済部商工観光課観光係) TEL : 0772-45-1625

その他

広報について

- ・リーフレット、ポスターの掲出
- ・天橋立観光協会ホームページ内にキャンペーン特設サイトの開設

URL : https://www.amanohashidate.jp/ichiryu_tatsudoshi/

※12月下旬から公開予定



お問い合わせ先

宮津市観光戦略推進チーム事務局
(宮津市産業経済部商工観光課観光係) TEL : 0772-45-1625



三寺社で特別な開運体験!

一龍万倍☆特別祈願

御本尊とつながる
特別美人祈願 +

3/24

心を浄化する阿字観体験

成相寺の御本尊は美人観音として名高い聖観世音菩薩。秘仏である御本尊と結縁綱を握ってつながり、特別に祈願することができる。静かに瞑想する阿字観も体験し、身も心もスッキリ整えよう。



¥6,000

天橋立傘松公園の往復チケット + 龍の願い玉付き

ご予約はこちら



成相寺

〒0772-27-0018 宮津市成相寺339
開門時間/8:00~16:30 入山料/大人500円、中高生200円、小学生以下無料



一龍万倍☆特別祈願

文殊堂特別奉納付き
僧侶と行く境内ツアー

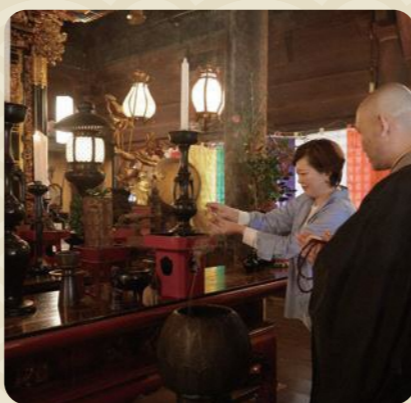
1/25

智恵増長

2/10

商売繁昌

「三人寄れば文殊の智恵」で知られる文殊菩薩が御本尊。僧侶のガイドによる境内案内の後、なかなか入ることのできない文殊堂に上がって龍の願い玉を奉納し、ご祈祷を受けられる特別な機会。



¥6,000

天橋立ビューランドの往復チケット + 龍の願い玉付き

ご予約はこちら



智恵寺

〒0772-22-2553 宮津市字文珠466



むすひ詣り

古来より、新月と満月の日は霊妙な力(むすひ)の御神威があるといわれ、元伊勢籠神社と真名井神社を参拝することを「むすひ詣り」という。新月の日には黒色、満月の日には白色の御守を1人1体授与してもらえる。

1体 ¥1,200

新月



満月



元伊勢籠神社

〒0772-27-0006 宮津市字大垣430
開門時間/7:30~16:30 ※季節変動あり

辰年といえば 天橋立!

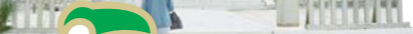
股のぞき

一龍万倍

開運キャンペーン

2024

1.1 ~ 3.24



「股のぞき☆一龍万倍」で開運!

天橋立に伝わる龍伝説と股のぞきを掛け合わせた最強の開運体験「股のぞき☆一龍万倍」。龍の願い玉を手にとって股のぞきをし、龍のパワーを玉に込めて三寺社に奉納しよう。



龍の願い玉

体験の手引き付き 1個 ¥1,000

龍の願い玉は、天橋立ビューランドのグッズ売り場と天橋立傘松公園の売店で購入できます。

お問合せ:

天橋立観光協会 / 0772-22-8030 <https://www.amanohashidate.jp>

※掲載情報は2023年12月時点の情報です。営業時間や休業日などが変更になる場合がありますので最新情報をご確認ください。



持ち帰れる

「龍の叶い玉」登場

三寺社での交換受付時間
9:00~16:30

三寺社に龍の願い玉を奉納した際に引換券を提出すると、叶い玉をもらえ持ち帰ることができます。

龍の願い玉(体験の手引き付き)
+ 叶い玉の引換券付き 1セット

¥1,500

股のぞき☆一龍万倍
開運キャンペーン
特設ページ▶



開運! 宮津天橋立おもてなし割

其の二

体験の手引き持参で 対象店舗での食事や買い物の際に、
龍の願い玉に付いてくる体験の手引き
を見せると5%割引に!

5% 割引

※一部対象外の商品があります

詳細はこちら



対象店舗

- | | | |
|--|--|--|
| 松井物産
橋立海産センター 瑞松苑
傘松観光モーターボート
旬彩 するめや
よし乃や | AmaTerrace(アマテラス)
つるや食堂
はしだて茶屋
傘松の里
すえひろ | 天橋立ワイナリー ワインショップ
すぎのや
松屋本店・えとせとら松屋
しょくじ処おぐら
天橋立 松吟 |
|--|--|--|

其の三

天橋立 開運ばんばらこ井を 食べて開運! 地元の幸満載の ご当地井が勢ぞろい!

各店舗こだわりの味を楽しんで、
お腹も心も満たされHAPPYを呼び寄せよう。

特設サイトは
こちら



地イカの贅沢井

並盛2,000円/大盛2,500円

大盛サイズはイカを1杯半も使う
太っ腹なイカ井。春～秋は白イカ、
秋～春はアオリイカと1年を
通して獲れたてを堪能できる。



よし乃や
0772-27-0125 京都府
宮津市大垣48 / 11:00～17:00
(LO15:30) / 無休 ※要予約

一龍万倍☆天橋立 がぶっと開運井

2,100円

どどんと1本景気よく! 松並木に
見立てた焼きのりとブリの
そばろの上に、龍のように穴子
が舞う。セコガニの味噌汁付き。



橋立やまいち
0772-27-1846 宮津市
満房324-1 / 9:00～17:00 (土日
18:00まで) / 元日のみ休

紅白おみくじ漬け井

1,580円

めでたい紅白の魚は、自身はスズキ、
赤身はブリやハマチなどの地元の魚
を使用。自家製タレに浸した魚は
ご飯との相性バツグン!



HAMAKAZE Cafe
0772-25-1080 宮津市浜町
3008 道の駅[海の京都 宮津]お
さかなキッチンみやづ / 10:00～
17:00 / 水曜休
※紅白おみくじ漬け井は11:00～
15:00 / 売り切れ次第終了 / 仕入
れの関係で用意できない場合あり

本日のおまかせ海鮮井

2,200円

その日一番の旬魚をセンターに、
脂ののった新鮮な魚6種類がど
っさりつた海鮮井。冬は出世
魚ブリも旬を迎え一層豪華に!



アマテラス
AmaTerrace
0772-27-0898 宮津市大垣
19-1 / 11:00～16:00 (LO15:00)
/ 無休

丹後サザエ井

1,980円

地元で獲れた鮮度バツグンの
大きなサザエを使い、ふわふわ
の玉子でとじた栄養たっぷりな
井。濃厚なサザエ肝ダシがア
クセントに。



対橋楼
お食事処「阿蔵」
0772-22-2101 宮津市文
珠471 / 11:00～14:00 (土日)、
11:30～14:00 (月金) / 不定休

季節のイカとアカモクとパイ貝の丹後お宝井

1,980円

海の京都のお宝食材が詰ま
った井。季節のイカ、パイ貝、旬
の刺し身を少し味わった後は、
京都府産の玉子やアカモクと
一緒に豪快にかきまぜていた
だこう!



つるや食堂
0772-27-0114 宮津市中野
848 / 10:00～16:00 (LO15:00)
/ 不定休

海鮮井定食

1,980円

5～6種類の魚を使った海鮮井
は、まずはそのまま刺身の味を
楽しみ、次に地元産の温泉玉
子をのせて味変を。小鉢、うどん
付き。



すえひろ
0772-27-0359 宮津市大
垣61 / 11:30～14:00、18:00～
21:00 / 木曜、第3水曜休
※海鮮井はお昼のみ

宮とと井

2,800円

料理長自ら港で仕入れる魚はど
にかく鮮度がウリ。4～5種類の
地魚+aで7種を使う魚介類は、
器からはみ出るほどのボリューム!



宮とと水産
0772-25-9006 宮津市
漁師1775-25 / 10:00～
18:00 (LO17:00) / 火曜休

ぶりみそ井

1,800円

地元産のブリと伊根みそを組み
合わせ一味をきかせた特製井。
ツマも紅芯大根を使って紅白
に。縁起の良い井を食べて開
運を願おう!



レストラン漁連
0772-22-3189 宮津市
漁師1775-25 / 10:00～
18:00 (LO17:00) / 火曜休

あさりたっぷり井

1,100円

滋味深く身がぷりぷりの宮津産
あさり。栄養価が高く旨みたっ
ぷりの名物あさり井は、ポリューム
満点で美容と健康もサポート!



傘松の里
0772-27-1605 宮津市大垣
112 / 10:30～16:00 (LO15:00)
/ 不定休

ばんばらこ井 (地魚入り自家製漬け井)

1,580円

地元産の魚はその日入荷したも
のを3～4種類使用。新鮮だから
こそ、素材の味いかしつつ自
家製のタレに漬けた魚はご飯
が進む!



橋立大丸本店
0772-22-4151 宮津市文珠
475 / 8:30～17:30 / 無休
橋立大丸
シーサイドセンター
0772-27-1313 宮津市中野430 / 8:30～17:30 / 無休

番外編 その1



一龍万倍! 天橋立 開運焼き

1個 180円

開運と一龍万倍の焼印を押したアツアツ
大判焼で運氣UP! 北海道小豆の
自家製つぶあん入り。通常の大判焼は、
カスタード、抹茶あんもあり。

まるよし
090-6976-6116 宮津市大垣55 /
10:00～17:00 / 火曜休

番外編 その2



龍の開運クッキー

12枚入 1,980円

商売繁昌や美人祈願など6つの願いを
込め、股のぞき☆一龍万倍のご利益を
願うクッキー。加工油脂を使用しない自
然派な味わい。

成相寺 0772-27-0018 宮津市成
相寺339 / 8:00～16:30 / 無休
※1月中旬以降販売予定 ※天橋立傘松公
園、市内お土産店でも販売予定

※デザインは変更になる場合があります

天橋立 開運ばんばらこ井とは

丹後の自然と食の神様に感謝して真心込めて作ります!

お米はつやつや丹後産ヨシヒカリ
+ 丹後産の魚介類がたっぷり
+ 縁起の良い食材を使用

令和 5 年 12 月 20 日

令和 6 年宮津市消防出初式の開催について

～ 消防団員の子どもが観閲・パレードに参加 ～

地域の安心・安全を守る消防団員の士気高揚などを目的として新春恒例の宮津市消防出初式を開催します。

室内行事終了後、島崎公園で市長等による閲団や消防車両及び海上保安署巡視艇による宮津湾への一斉放水を実施。その後、島崎公園南側の道路にて観閲・パレードを行います。

また、観閲・パレード時の消防車両に、消防団員の子どもも乗車させ、消防団活動に対する家族の理解を向上させたいと考えています。(現在消防団内で募集中。計 7 名程度を想定)

日 時

・令和 6 年 1 月 7 日 (日) 午前 9 時～

場 所

・みやづ歴史の館文化ホール及び島崎公園周辺

内 容

- 1 挙式宣言 (9 時)
 - 2 国旗・市旗に敬礼
 - 3 団旗入場
 - 4 団長あいさつ
 - 5 市長式辞
 - 6 消防団員定例表彰
 - 7 来賓祝辞・来賓紹介 (室内行事終了)
 - 8 人員・機材出動報告
 - 9 閲 団
 - 10 一斉放水 (10 時 15 分頃)
 - 11 観閲・パレード (10 時 20 分頃)
 - 12 解 散 ※歴史の館前で分列行進参加の子どもと写真撮影を予定
- ※時間は前後することがあります。

その他

- ・参加機関：宮津市消防団、宮津与謝消防組合、宮津海上保安署 (一斉放水時)
- ・参加人員：約 130 名

令和5年12月20日

令和6年宮津市二十歳のつどいを開催します

令和6年宮津市二十歳のつどいを宮津市民体育館で開催します。

宮津市では、二十歳という節目の年に「ふるさとみやづ」を見直す機会として、令和6年宮津市二十歳のつどいを開催いたします。

二十歳の皆様のご参加をお待ちしています。

日時

令和6年1月7日（日）午後2時から午後3時30分

○受付：午後1時 ○開場：午後1時30分 ○開式：午後2時

場所

宮津市民体育館（宮津市字浜町3000番地）

内容

市歌斉唱、市長式辞、来賓祝辞、祝電披露、代表者答辞、記念撮影

※代表者答辞：堀内^{ほりうち} 太陽^{たいよう}さん（宮津市字辻町）

その他

・対象者（平成15年4月2日から平成16年4月1日までの間に生まれた方）※12/11時点

区分	男性	女性	計
宮津市に住所を有する人	67人	59人	126人
市外からの申込者数	5人	4人	9人
計	72人	63人	135人

※参考（令和5年）令和5年1月8日（日）会場：宮津市民体育館

区分	対象者	出席者	出席率
男性	70人	56人	81.0%
女性	74人	59人	79.2%
計	144人	115人	79.9%

年	対象者	出席者	出席率
R4年	150人	119人	79.3%
R3年	179人	124人	69.3%

令和5年12月20日

今後の行事予定について

イベント情報

天橋立パーク&クルーズ

年始の交通渋滞を緩和するとともに、海を活用した魅力を観光客の皆さまに楽しんでいただくため、天橋立パーク&クルーズを実施

と き 1月1日(月/祝)～2日(火)

内 容 ▶宮津栈橋から天橋立栈橋までの乗船料は、大人(片道)500円(往復) 900円
▶宮津栈橋から一の宮栈橋までの乗船料は、大人(片道)1,200円(往復)2,000円
※ 小児半額

▶道の駅「海の京都・宮津」にある立体駐車場に駐車し、宮津栈橋から観光船を利用された方は、立体駐車場が終日無料

問合せ 天橋立観光協会(Tel45-1125)

文殊堂 十日ゑびす

新春祈願として毎年1月10日に智恩寺で行われ、商売繁盛、学業成就などを願い、例年約2万5千人が参拝

と き 1月10日(水) 祈祷 午前7時～午後6時

ところ 智恩寺(文珠)

問合せ 智恩寺(Tel22-2553)

その他の情報

令和5年仕事納め市長挨拶

と き 12月28日(木) 午後4時～

ところ 市役所第5会議室

問合せ 総務課総務秘書係(Tel45-1604)

令和6年仕事始め市長挨拶

と き 1月4日(木) 9:00～

ところ 市役所第5会議室

問合せ 総務課総務秘書係(Tel45-1604)

令和6年新年賀詞交歓会

宮津市と宮津商工会議所との共催で開催

と き 1月4日(木) 11:00～

ところ 歴史の館文化ホール

問合せ 総務課総務秘書係(Tel45-1604) 宮津商工会議所(Tel22-5131)